

# 第2期川本町教育振興基本計画

～川本町教育ビジョン～

## 実施計画

川本町教育委員会

令和3年8月26日策定

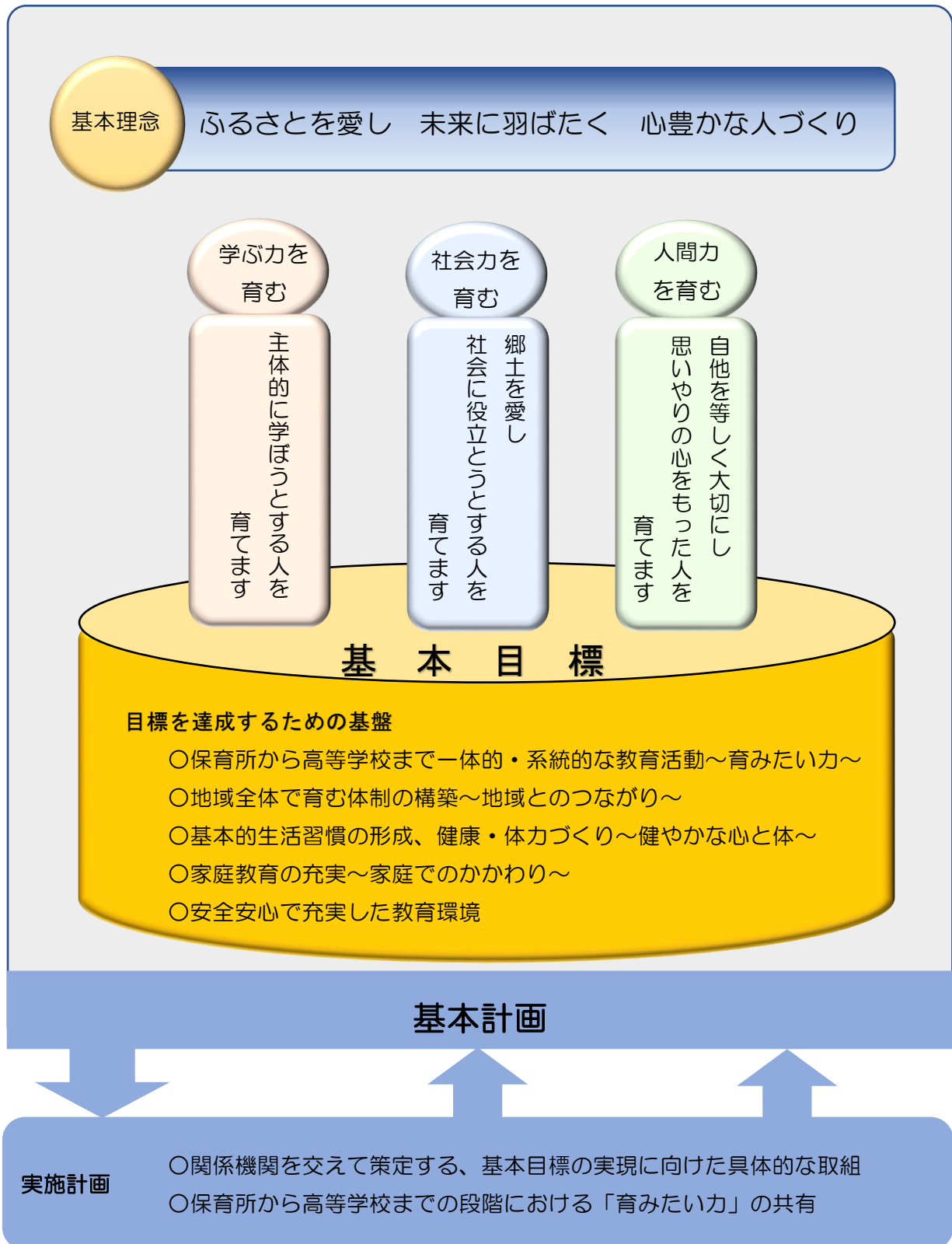
## 第2期川本町教育振興計画～教育ビジョン～実施計画について

本実施計画は、第2期川本町教育振興計画～教育ビジョン～（以下、「第2期教育ビジョン」という。）の期間（令和3年度～令和7年度）において、「3 目標を達成するための基盤」に掲げる施策の取組や、保育所から高等学校までの発達の段階における育みたい人間像の要点をまとめた「家庭・地域と連携・協働した学校教育の展開」について、川本町教育委員会としてどのように進めていく考えなのか、具体的な事業内容を掲載したものです。

具体的な事業内容については、主に第6次川本町総合計画（令和3年3月川本町策定）から重点的施策を抽出して取り組みます。

このため、毎年度、K P I（重要業績評価指標）等を基にして、教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況についての点検及び評価や町の行政評価において、施策の効果や課題を検証し、必要な改善を柔軟に行いながら、より効果の高い施策展開となるよう取り組んでいきます。

# I 第2期教育ビジョンの全体構成



## II 目標を達成するための基盤に対する具体的な取組

### (1) 保育所から高等学校まで一体的・系統的な教育活動 ～育みたい力～

#### 【背景】

- 保育所3園、小学校1校、中学校1校、高等学校1校が設置されているという本町の特色を活かした教育を展開します。保育所から高等学校までの段階で一体的・系統的な教育活動を実現することが必要です。
- 成長・発達に応じた各段階での目標の達成に向けて、ふるさと・キャリア教育の視点を取り入れ、地域社会のつながりや人、自然、歴史、文化を積極的に活用し、学校・家庭・地域が連携・協働して推進する必要があります。

#### 【今後の方向性】

- 社会に開かれた教育課程の実現に向け、学校・家庭・地域が相互に連携しながら子どもたちを支え、育みます。
- 就学前から高等学校までの各段階で、校種ごとの目標を関連付けながら、教育活動全体を通して系統的なキャリア教育に取り組みます。
- 保育所から小学校への就学が円滑な接続を図るため、教育内容や指導方法などの相互理解を深める取組を推進します。

#### 【具体的な取組】

No.	施策名	事業内容	担当係
1	社会に開かれた教育課程の実現	地域とともにある学校となるために、家庭・地域・保育所・学校・行政が一体となった教育環境づくりの体制を構築。 コミュニティ・スクールの検討と実現。	学校教育 社会教育
2	地域資源を活かした教育の推進	児童生徒が主体的に課題を見つけ、学び、考える力を身につけながら、就学前から高等学校までの連携を深めたり、川本町の魅力を学ぶ教材の作成、地域課題の解決をテーマとした授業(発表会)を実施するなど、学校・家庭・地域が一体となって協働できる体制の構築。	学校教育 社会教育
3	キャリア教育の推進	ふるさとの未来と将来の自分について、キャリア教育の視点を踏まえながら、川本町への想いをもって仕事や活動をしている社会人との対話の場を創出するなど、探求的・体験的に学び、社会に貢献できる資質や能力を育成。	学校教育 社会教育

4	基礎学力の育成	学び合い学習を基盤とした関係づくりの推進と学力の定着。 就学前から学習意欲高揚に向けた機会を創出。 教育委員会に派遣指導主事を配置し、教職員への指導及び研修の開催を通じて、教職員の資質向上を推進。	学校教育
5	外国語に親しむ環境づくり	小学校・中学校に専属の外国人指導助手（ALT）の配置。 ALTによる保育所訪問や子ども向けのイベントを開催。 英検費用の助成。	学校教育
6	学びを支える指導体制の充実	教育的ニーズに応じた支援を図るために、小学校、中学校に生活、学習、ICT等に対する支援員を配置。 島根県の幼児教育アドバイザーを活用し、幼児教育と学校教育との連携・接続体制の構築。	学校教育
7	本に親しむ意識の向上や機会の充実	お楽しみ読書会、読み聞かせ、図書館情報の提供等により、読書への関心取組を実施。	社会教育

## （２）地域全体で育む体制の構築 ～地域とのつながり～

### 【背景】

- 生きる力は、学校だけで育まれるものではなく、多様な人々とのかかわりや、様々な経験を重ねていく中で育まれる必要があります。
- 子どもたちは、地域とのつながりや信頼できる大人とのかかわりを通して、心豊かにたくましく成長し、また、自分自身が地域の担い手であるという意識を高めることにつなげていくことが必要です。
- 一方、地域は子どもたちの成長を軸に、学校と連携・協働し学び合うことにより、住民一人ひとりの活躍の場を創出し、地域に活力を生み出す必要があります。
- 地域と協働した教育活動は、ふるさとへの愛着による地域の担い手育成や第二のふるさとの形成による関係人口の増加につながるなど、地域活性化の観点からも重要です。

### 【今後の方向性】

- 本町で生まれ育つ子どもや本町で学ぶ子どもが健やかに成長し、社会の中で自立していきけるよう、公民館や地域の各種団体と連携し、幼児期からの多様な体験活動を推進します。
- 学校で学ぶことと地域や社会でよりよく生きることをつなげ、地域での実体験や、多様な人々との交流や対話など地域の中で学ぶ教育を推進するため、学校と地域が連携・協働し、幅広い地域住民や保護者の参画により、地域全体で子どもたちの成長を支える仕組みづくりを推進します。
- 伝統芸能や文化遺産などを次世代に継承していくために、文化遺産の歴史を学ぶ活動や伝

統芸能の体験活動などを通じて、郷土への愛着と誇りの醸成を図ります。

【具体的な取組】

No.	施策名	事業内容	担当係
1	社会に開かれた教育課程の実現（再掲）	地域とともにある学校となるために、家庭・地域・保育所・学校・行政が一体となった教育環境づくりの体制を構築。 コミュニティ・スクールの検討と実現	学校教育 社会教育
2	地域資源を活かした教育の推進（再掲）	児童生徒が主体的に課題を見つけ、学び、考える力を身につけながら、就学前から高等学校までの連携を深めたり、川本町の魅力を学ぶ教材の作成、地域課題の解決をテーマとした授業(発表会)を実施するなど、学校・家庭・地域が一体となって協働できる体制の構築。	学校教育 社会教育
3	キャリア教育の推進（再掲）	ふるさとの未来と将来の自分について、キャリア教育の視点を踏まえながら、川本町への想いをもって仕事や活動をしている社会人との対話の場を創出するなど、探求的・体験的に学び、社会に貢献できる資質や能力を育成。	学校教育 社会教育
4	地域活動の参画支援	イベント等の実施に、町内の活動団体と連携し、地域の方と関わりを持つ場の提供により、地域愛を育成。	社会教育
5	郷土芸能・伝統文化などの継承	伝統芸能の記録保存を推進し、広報することで認知度を高めながら、体験等を通じて継承を推進。	文化振興
6	文化芸術鑑賞と参加の機会創出	鑑賞に併せてアウトリーチや体験プログラムを実施することで、様々な世代への鑑賞の機会を創出。	文化振興

(3) 基本的生活習慣の形成、健康・体力づくり ～健やかな心と体～

【背景】

- 子どもたちが主体的に学んだり、様々な年代の人と積極的にかかわりながら共に生きていくための基盤は、心身の健康であり、そのためには生活習慣の確立や体力の向上が必要です。
- 生涯にわたって健康な生活を送るためには、望ましい生活習慣の確立とともに、日常的に起こる健康課題やストレスに適切に対処する力など、自らの健康保持・増進を図る知識や技能を身に付ける必要があります。
- 体力や運動能力を高めることは健全な体の発達だけでなく、心の発達にもかかわっています。子どもたちが毎日運動する割合は増加し、基礎的な体力は緩やかな回復傾向にあります。

すが、小学校入学時に必要な体力が十分に備わっていない児童もいるという実態があることから、運動に親しむための基礎的な体力の向上を図る必要があります。

#### 【今後の方向性】

- 未就学児の早い段階から運動遊びや学校での授業を通し、運動が好きな子どもが増えるよう、積極的なスポーツへの参加を促し、基礎的な体力の向上とともに、あきらめず最後までやり遂げる力の育成を推進します。
- 子どもたちが望ましい食生活のために正しい知識と食習慣を身に付けるとともに、地元産品を活用した食育活動を推進します。
- スポーツ活動は、町内のスポーツ団体等との連携が必要であるため、各団体がスポーツ振興を担う組織となるよう支援します。

#### 【具体的な取組】

No.	施策名	事業内容	担当係
1	心身の健康づくりと体力の向上	体力測定の実施、生涯スポーツとして取り組める種目の紹介、運動するきっかけとなる場の提供等、健康増進に向けた取組の実施。 心のケアを必要とする子どもために、関係機関と連携し、組織的に対応できる支援を行う体制の充実。	社会教育
2	スポーツ活動への支援	スポーツクラブや体育協会等で活動している団体の活動状況等を把握し、活動に対する支援を実施。	社会教育
3	イベントの開催及び支援	バレーボール・野球・駅伝・ウォーキング大会、スポーツ講演会の開催、各地区の大会や教室等の支援。	社会教育
4	指導者の確保・育成	中学校の部活動、スポーツ教室の指導者について、関係機関等と連携し、確保・育成の支援。	社会教育
5	食育の推進	川本町食育推進計画(第3期計画)の趣旨に基づき、学校及び家庭、地域等と連携しながら食育を推進。 児童生徒が生産者への感謝の気持ちをもつ取組につなげるために、生産者と学校をつなげる場づくりの創出。	学校教育

### (4) 家庭教育の充実 ～家庭でのかかわり～

#### 【背景】

- 家庭教育は、基本的な生活習慣と人に対する信頼感、他者への思いやりや善悪の判断などの基本的倫理観などを子どもが身に付ける上で重要な役割を担っており、人生を自ら切り拓いていく上で重要な職業観・人生観なども家庭教育の基礎の上に培われる必要があります。

す。

○保護者は自覚と責任を持って家庭教育を行う必要があるとされている一方で、個々の家庭の教育方針を尊重しつつ、保護者に対する親としてのあり方や子どもとの接し方について、学習の機会や情報提供など、家庭教育支援を福祉等関係機関と連携して実施する必要があります。

#### 【今後の方向性】

○基本的生活習慣の定着や家庭学習の習慣化を図るために、学校等から保護者にわかりやすい内容や取り組み方を情報提供し、共通認識づくりを図ります。

○保育所、小学校、中学校、高等学校等や企業等とも連携しながら、子育てに関する学習機会の場やつながりづくりの場の充実を図ります。

#### 【具体的な取組】

No.	施策名	事業内容	担当係
1	家庭教育支援の推進	学校・保護者・地域等が連携し、学力の定着に向けた家庭学習の重要性、電子メディアに関する指導などを推進。 親としての役割や子どものかかわり方の気づきを促すために、島根県の「親学プログラム」等を活用し、親の学びの場、つながりの場の創出。	学校教育 社会教育
2	食育の推進（再掲）	川本町食育推進計画(第3期計画)の趣旨に基づき、学校及び家庭、地域等と連携しながら食育を推進。 児童生徒が生産者への感謝の気持ちをもつ取組につなげるために、生産者と学校をつなげる場づくりの創出。	学校教育

### (5) 安全安心で充実した教育環境

#### 【背景】

○児童生徒が安全に安心して学習に専念し、充実した学校生活を過ごせるように、学びやすい学習環境づくりや安全な通学環境の整備、新しい生活環境に適応した学校環境の整備など、学校と地域及び有識者等を交えながら学校内外における安全安心な教育環境づくりが必要です。

#### 【今後の方向性】

○児童生徒や教職員が安心して学べる教育環境を提供していくために、生活環境の変化に即した環境改善を推進します。

○学校施設の老朽化及び学習環境の変化に対応した改修や、建て替え等の検討を進めます。



【具体的な取組】

No.	施策名	事業内容	担当係
1	児童生徒の通学環境の充実	関係機関と連携して通学路の年次点検を行い、必要な安全対策を実施。遠距離から通学する児童生徒のために、スクールバスの運行等の支援を実施。	学校教育
2	安心して学ぶことができる教育環境の整備	川本町スクールサポートセンター（SSC）と連携し、教育環境の改善・整備を検討し、安心して学べる環境づくりを推進。 学校施設の点検・評価を進め、教育環境の整備について関係者や有識者を交えた協議を実施。	学校教育

### Ⅲ K P I（重要業績評価指標）

※単年度値による評価指標

#### （1）保育所から高等学校まで一体的・系統的な教育活動 ～育みたい力～

No.	施策名	直近の実績値		目標値					単位
		R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	
1	社会教育事業にスタッフとして関わった中・高校生の人数	23	18	20	25	25	30	30	人
2	地域社会の魅力や課題について考える学習に対して主体的に取り組んでいると回答した児童の割合(小学生)	92.0	—	93.0	94.0	95.0	96.0	97.1	%
3	地域社会の魅力や課題について考える学習に対して主体的に取り組んでいると回答した生徒の割合(中学生)	83.1	—	84.0	85.0	86.0	87.0	88.2	%
4	読書普及のための事業への参加者数	560	80	580	580	600	600	600	人

#### （2）地域全体で育む体制の構築 ～地域とのつながり～

No.	施策名	直近の実績値		目標値					単位
		R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	
1	社会教育事業にスタッフとして関わった中・高校生の人数（再掲）	23	18	20	25	25	30	30	人
2	地域社会の魅力や課題について考える学習に対して主体的に取り組んでいると回答した児童の割合(小学生)(再掲)	92.0	92.0	93.0	94.0	95.0	96.0	97.1	%
3	地域社会の魅力や課題について考える学習に対して主体的に取り組んでいると回答した生徒の割合(中学生)(再掲)	83.1	—	84.0	85.0	86.0	87.0	88.2	%
4	公民館活動の参加者数	1177	307	600	1000	1200	1200	1300	人
5	社会教育士の育成数	0	1	0	0	1	1	2	人
6	出前講座等の実施箇所数	3	3	4	5	6	7	8	回

(3) 基本的な生活習慣の形成、健康・体力づくり ～健やかな心と体～

No.	施策名	直近の実績値		目標値					単位
		R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	
1	スポーツに取り組んでいる子どもの人数	230	267	270	275	280	285	290	人
2	体力・運動能力調査による総合評価A、B、Cの人の割合	80.0	76.0	80.0	80.0	82.0	82.0	85.0	%
3	生産者と学校の学校給食懇談実施回数	0	0	1	1	1	1	1	回

(4) 家庭教育の充実 ～家庭でのかかわり～

No.	施策名	直近の実績値		目標値					単位
		R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	
1	親子と地域の交流事業への参加者数	124	45	80	120	120	160	160	人
2	生産者と学校の懇談実施回数(再掲)	0	0	1	1	1	1	1	回

(5) 安全安心で充実した教育環境

No.	施策名	直近の実績値		目標値					単位
		R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	
1	通学路安全対策(改善)件数	—	—	0	1	1	1	1	件
2	小中学校に配置されたタブレット端末を学習活動に活用した割合	—	—	20	29	38	47	55	%

第2期川本町教育振興基本計画 ～川本町教育ビジョン～  
実施計画プロジェクトチーム

川本町立川本小学校

川本町立川本中学校

島根県立島根中央高等学校

川本町保育研究会

かわもとスポーツクラブ

川本西公民館区支援員

三原の郷 未来塾

川本町 まちづくり推進課

(順不同)